



ご紹介

レベルソ・トリビュート・モノフェイス・ スモールセコンド

ミラネーゼリンクブレスレットとグレイン仕上げダイヤル
タイムレスなレベルソのスタイルに新鮮な魅力をもたらす

概要：

- 象徴的な反転式ケース：50 個の部品、厚さ 7.56mm
- ヴィンテージなエレガンスと卓越したダイヤル：18K ピンクゴールドのミラネーゼブレスレットとケースに、マットなゴールドカラーのグレイン仕上げダイヤル、植字インデックスの輝きとのコントラスト
- 象徴的なムーブメント：手巻キャリバー 822、108 個の部品、42 時間のリザーブ、厚さ 2.93mm

レベルソのアールデコのデザインの卓越した汎用性をさらに際立たせ、ジャガー・ルクルトは、レベルソ・トリビュート・モノフェイス・スモールセコンドの新解釈を発表します。ミラネーゼリンクブレスレット、18K ピンクゴールド製ケース、そしてこの貴金属の色に完璧にマッチするグレイン仕上げのダイヤルを備えた新しいモデルは、ヴィンテージの魅力と自信に満ちた現代性を醸し出しており、90 年以上前の初代モデルから始まったレベルソのスタイルの進化を雄弁に表現しています。

ポロ競技場からデザインアイコンへ、進化するスタイルの物語

1931 年に制作されたレベルソは、ファッショナブルな「スポーツ・ジェントルマン」の要望を満たすようにデザインされました。1858 年から 1947 年までのイギリス統治時代に、インドでポロ競技に興じていた軍将校らによって、ポロ競技の過酷さに耐えられる時計を制作してほしいという要望が出されました。その答えが、デザイン性と機能性を巧みに組み合わせたレベルソでした。レベルソは、まもなく多種多様な職業のお洒落好きな人たちに愛用されるようになり、男性用および女性用の新しいバリエーションの登場によって、すぐに当初のスポーツモデルとしての用途を超えるようになりました。そのアイコンックな反転式ケース（歴史的特許 CH159982）と特徴的なアールデコ調のラインは決して変わることはなく、レベルソは世界で最も有名な腕時計の 1 つとなりました。

何十年もの間、レベルソのアイデンティティを損なうことなく、スタイルと機構の両面で多くのバリエーションが生み出されてきました。独特のタイムレスなデザインは、レベルソの永続的な魅力の大部分を占め、アールデコ様式の象徴として知られています。新作のレベルソ・トリビュート・モノ



フェイス・スモールセコンドとミラネーゼリンクブレスレットは、スポーティかエレガントか、コンテポラリーかレトロか、マスキュリンかフェミニンか、そしてしばしば複数の特徴を同時に融合するといったコントラストのある素質をバランスよく備えながら、時とともに進化していくレベルソのユニークな適応性を見事に際立たせています。

コンテポラリーなスタイルにさりげなくヴィンテージ感を添えるミラネーゼリンクとゴールドカラーダイヤル

ミラネーゼリンクは、2本の金属糸が絡み合い小さなリンクが二重になった、緻密で平らな金属編みです。ブレスレットを作るために必要な16メートル以上のピンクゴールドの糸が組み合わせられ、ペッツァと呼ばれる布のような構造になります。最大限の柔軟性を確保するためには、プロセスを中断することなく実施しなければなりません。最終工程では、リンクを正確なサイズにプレスし、リンクごとに手作業ではんだ付けを行います。滑らかで柔軟性があり、ピンのないこの構造は、優れた耐久性を保証します。ミラネーゼリンクの起源は、13世紀のミラノ（その名の由来）までさかのぼります。当時は鎖帷子（くさりかたびら）の一種として使われていました。その後、ルネサンス期の金細工職人たちが宝飾用の貴金属版を作りましたが、この技法は数世紀の間、イタリア国外で知られることはありませんでした。1920年代、ドイツのジュエラーがこの技法を習得し、世界的な流行の火付け役となりました。すべての流行と同様、一時的にその人気は衰えましたが、1970年代になると、ミラネーゼリンクが時計ブレスレットとして再び流行しました。今日、時計によってスポーティにもエレガントにも見えるミラネーゼブレスレットは、再び復活を遂げています。

新作のピンクゴールド製レベルソ・トリビュート・モノフェイス・スモールセコンドでは、リンクブレスレットが、シンプルなレベルソ・トリビュートのダイヤルの美しさとピンクゴールド一色のカラーパレットにヴィンテージの雰囲気を与えています。そのスリムな輪郭は、厚さ7.56mmのレベルソケースの滑らかなラインを完璧に引き立て、わずかにアップデートされたラグアタッチメントはブレスレットが一体化しているように見せています。新しいレベルソは、数回のプレス加工による繊細なテクスチャー仕上げを施したゴールドカラーのダイヤルを備えています。ケースとブレスレットのリンクに施されたポリッシュ仕上げの輝きと対をなす、きめ細かなグレイン仕上げのダイヤルです。18Kピンクゴールドのポリッシュ仕上げの一体型バックルは、リンクの表面の輝きを引き立て、ブレスレットの統一感のあるエレガンスを高めています。ケースを裏返すと、余白の状態、またはエングレービングやラッカー仕上げの装飾が施されたメタル製ケースバックが時計の宝飾性を引き立てます。滑らかで柔らかいブレスレットは、調整可能なスライド式クラスプで手首に完璧にフィットし、ピンクゴールドの重みが美しいバランスを演出しています。

レベルソ・トリビュートのダイヤルの特徴的なデザインは、1931年の初代レベルソの純粹さを思い起こさせ、時間は数字ではなく、植字インデックスで示されます。細長いシェイプとファセットを施した輪郭が視覚的な奥行きを与え、ドーフィン針のフォルムと呼応しています。セコンドトラック



が円を描くスモールセコンドは 6 時位置に配置されており、ダイヤルやケースの直線的なデザインと対照を成しています。

レベルソ・トリビュート・モノフェイス・スモールセコンドは、42 時間のパワーリザーブを誇る手巻キャリバー822 を搭載。ムーブメントは長方形のケースのラインと呼応するように形作られ、設計、製造、組み立てのすべてを自社内で行いました。

レベルソ・トリビュート・モノフェイス・スモールセコンドは、歴史的意義と現代的洗練のシームレスな融合によってエレガンスを再定義し、時代を超越したアイコンとしての地位を再確認させます。

技術仕様

レベルソ・トリビュート・モノフェイス・スモールセコンド

ケース：18K ピンクゴールド

サイズ：45.6×27.4mm、厚さ 7.56mm

キャリバー：手巻ジャガー・ルクルト製キャリバー822

機能：時、分、スモールセコンド

パワーリザーブ：42 時間

表ダイヤル：ゴールドグレイン仕上げ

防水性：3 気圧

ストラップ：18K ピンクゴールド製ミラネーゼリンクブレスレット

バックル：一体型スライド式クラスプ

リファレンス：Q713216J

レベルソについて

1931 年、ジャガー・ルクルトは、20 世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールデコ調のラインと特徴的な反転式ケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から 90 年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。79 種類以上のキャリバーに加え、39 件の特許を取得。何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エングレービング、ジューストーンなどで装飾が施されました。レベルソ誕生から 90 年以上経った今日でも、変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。



ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカー™ の中のウォッチメーカーとして知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com